

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	242	学校名	仙台市立秋保中学校	校長名	千葉 完
------	-----	-----	-----------	-----	------

1 取組のテーマ ～地球に良いことを実践しよう～



2 取組の紹介

① リサイクル活動の実施・プラごみ回収

- ・使用済みの紙、プラスチック、ガラスなどのリサイクル活動を実行しました。
- ・各教室でプラごみの回収を行っています。各自で出たプラごみを専用の回収ボックスにて回収をしています。また、授業や日頃の生活においてごみを分別することの大切さを確認しています。
- ・学校内のリサイクルボックスを配置し、生徒や教職員にリサイクルへの積極的な参加を促しました。



② 野菜の自給自足

- ・特別支援学級の作業の時間を利用し、学校の畑で、季節の野菜を育てています。とれた野菜は調理され、給食のメニューに組み込まれています。自分たちで育てた野菜を収穫し、食べることを通じて、食材の大切さや、食べ物がどのように生産されるのか、また食べ物に対する感謝の気持ちを育むことができます。



③ エネルギー節約

- ・学校内でのエネルギー使用の最適化に向け、節電活動を展開し、電力の無駄遣いを防ぐための取組を実施しました。
- ・生徒や教職員にエネルギー節約の重要性を伝え、例えば「電気を使わない時は電源を切る」「無駄な点灯を避ける」などの基本的な習慣を徹底するための注意喚起を行い、省エネのポスターや掲示物を学校内に掲示して、節電を促進しました。



④ 環境教育プログラム

- ・生徒たちに環境問題についての理解を深めるための授業やワークショップを実施しました。
- ・マイクロプラスチックやリユースの取組について意見を出し合いました。
- ・再生可能エネルギーや省エネルギー技術の重要性を学ぶことで、生徒は持続可能なエネルギー源について理解を深めることができました。また、自然界の生態系や食物連鎖について学ぶことは、環境保護の大切さを理解するための基盤になります。生物がどのように相互作用し、バランスを保っているのかを学び、そのバランスが崩れることによる影響について考えました。



⑤ ボランティア活動

- ・秋保中ではボランティア部を称して「好日隊」と呼んでいます。
- ・登校後や放課後など、雪かきボランティアを募り、安全に登下校できるような環境をつくりました。参加した生徒は、そろいのベストを着用し、雪かきをします。



3. 成果と評価

- ・生徒や教職員の参加が増加し、リサイクルへの意識が高まりました。
- ・生徒たちがエネルギーの有効な使用についての意識を高めました。
- ・環境教育の話し合いにより、生徒たちは、地域社会における環境問題についても理解を深めました。
- ・今後は、これらの活動をさらに発展させ、地域社会全体に持続可能な習慣を広めることを目指していきます。
- ・生徒、教職員、地域住民の協力を得て、より総合的なエコ・スクール活動を展開していく予定です。

